

# 令和2年度新型コロナウイルス対策研究開発助成事業公募要綱

令和2年9月吉日

## 1. 概要

大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ（以下、XII という。）においては、本 XII の包括連携機関である三井不動産株式会社から本学大学院医学系研究科・医学部附属病院への奨学寄附金「新型コロナウイルス感染症対策助成金」を元に、「新型コロナウイルス」に関する治療・創薬・医療機器開発・感染予防対策等に係る研究開発助成事業を募集し、「新型コロナウイルス」に関する研究開発、感染予防対策等の推進を促進するものである。

## 2. 対象とする事業

対象とする事業は以下の2種類とし、いずれも助成対象の研究開発テーマは、「新型コロナウイルスを対象とした研究開発（基礎研究・創薬・治療・医療機器開発等を含む。）及び感染予防対策」に係る研究開発課題とする。

また、大学院医学系研究科（保健学専攻を含む）及び医学部附属病院の教員・研究員・医療従事者（看護師等で、所属部署の長から本事業に従事することの承認を得た者に限る）を研究代表者とした研究グループ（研究代表者単独による申請も可能）を対象とする。

なお、産学官連携による研究グループの場合は、本 XII の包括連携機関及び協働機関との共同研究を優先する。包括連携機関及び協働機関の参画企業の詳細は、XII の Web サイト（<https://www2.med.osaka-u.ac.jp/xii/pages/purpose>）を確認いただくか XII 事務局に問い合わせること。

### （1）事業タイプ I:

- ①研究開発期間： 1年以内（令和2年度～3年度の2年度に亘る期間も可能）
- ②予算規模： 原則として、100万円を上限とする。
- ③採択件数： 10件程度
- ④予算配分： 予算配分は、研究開発開始日から1年間を単位として交付する。
- ⑤申請書類：
  - ・研究開発助成事業申請書（様式1-1）
  - ・所要経費内訳書（様式1-2）

### （2）事業タイプ II:

- ①研究開発期間： 複数年度。3年間を上限とする。
- ②予算規模： 原則として、300万円（複数年度の合計金額）を上限とする。
- ③採択件数： 3件程度

④予算配分：

予算配分は、研究開発開始日から1年間を単位として交付する。

但し、2年目以降の研究開発期間の予算については、XIIが採択者に別途通知する所定期日までに当該期間毎の研究開発計画書を提出の上、XIIディレクターの承認の下、研究開発期間（1年間）毎に予算配分（予算配分額を含める）を決定する。

⑤申請書類：

- ・研究開発助成事業申請書（様式1-1）  
※研究開発期間全体の研究開発計画及び1年間を単位とする研究開発期間毎（1年目～3年目）の研究開発計画を記載すること。
- ・所要経費内訳書（様式1-2）・・・1年間の研究開発期間毎に作成
- ・所要経費統括表（様式1-3）・・・研究開発期間全体の予算計画を記載

3. 研究開発助成事業の流れ

- ① 研究開発助成事業申請書及び所要経費内訳書の申請書類をXIIディレクターに提出する。
- ② XIIが発足する審査委員会による書面審査の上、XIIディレクター承認の下、採択課題を決定する。また、審査の段階で、必要に応じてプレゼン・ヒアリングを実施する。概ね令和2年12月中旬までに採択課題を決定する予定。
- ③ 採択課題の研究代表者に当該助成金の予算配分（移算措置を含む）を行う。  
※ 研究代表者の所属部署で当該助成金の予算執行を行うことから、執行についてはそれぞれの所属部署のルールに従うこと。
- ④ 研究開発期間終了後、1ヵ月以内に以下の報告書等をXIIディレクターに提出する。  
なお、予算に残額が生じた場合は、返納（移算）すること。

<事業タイプI>

- ・研究開発成果報告書（様式2-1）
- ・決算内訳書（様式2-2）

<事業タイプII>

【1年間の研究開発期間終了毎】

- ・研究開発助成事業実績報告書（様式2-1）
- ・決算内訳書（様式2-2）

【最終の研究開発期間終了後】

上記に加え、以下の書類を併せて提出のこと。

- ・研究開発期間全体の研究開発助成事業成果報告書（様式2-1）
- ・決算統括表（様式2-3）

- ⑤ 採択者は、本事業の研究開発成果報告会（公開）において、成果発表を行うこと。

4. 応募期限

研究開発助成事業申請書の提出期限：令和2年10月30日（金）17時（期限厳守）

## 5. 申請書の提出先

産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ事務局に、所定の「研究開発助成事業申請書」等の必要提出書類をメールの添付ファイルにより送付するとともに、所属教室等の長及び研究代表者の印鑑を押印した原本を提出すること。

送付先： office@cii.med.osaka-u.ac.jp

## 6. その他

申請に当たって不明な点がある場合は、産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ事務局に問い合わせること。

問い合わせ先：

大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院

産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ事務局

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘2-2 最先端医療イノベーションセンター棟 6F 0602A 室

TEL: 06-6210-8204 (ダイヤルイン、内線：8204)

E-mail: office@cii.med.osaka-u.ac.jp

年 月 日

大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院  
産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ  
ディレクター 澤 芳樹 殿

申請者：

所属の名称 \_\_\_\_\_

所属教室等の長の氏名 \_\_\_\_\_ 印

研究代表者の職・氏名 \_\_\_\_\_ 印

### 新型コロナウイルス対策研究開発助成事業申請書

1. 研究開発（事業）課題の名称
2. 申請する事業（タイプ I またはタイプ II）
3. 研究開発（事業）の目的
4. 研究組織（共同研究者の所属・職名・氏名・研究開発計画における役割を記載）
5. 研究開発（事業）の研究計画（研究開発の内容や手法）  
＜事業タイプ II については、研究開発期間全体の研究計画に加え、1 年間の研究開発期間  
毎（1 年目～3 年目）の研究開発計画も記載すること。＞
6. 研究開発（事業）による成果
7. 研究開発（事業）期間
8. 所要経費総額（様式 1 - 2 の所要経費内訳書にて、所要経費の詳細を記入すること。）
9. 連絡担当者  
所属（部局・専攻・教室等）：  
職名：  
氏名：  
電話：  
E-mail：





年 月 日

大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院  
産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ  
ディレクター 澤 芳樹 殿

報告者：

所属の名称 \_\_\_\_\_

所属教室等の長の氏名 \_\_\_\_\_ 印

研究代表者の職・氏名 \_\_\_\_\_ 印

### 新型コロナウイルス対策研究開発助成事業 成果（実績） 報告書

1. 研究開発（事業）課題の名称
2. 採択事業（タイプ I またはタイプ II）
3. 研究開発（事業）の目的
4. 研究組織（共同研究者の所属・職名・氏名・研究開発計画における役割を記載）
5. 研究開発（事業）の内容や手法
6. 研究開発（事業）の成果
7. 研究開発（事業）期間
8. 予算及び決算総額（様式 2 - 2 の決算内訳書等にて詳細を記入すること。）
9. 連絡担当者  
所属（部局・専攻・教室等）：  
職名：  
氏名：  
電話：  
E-mail：

※事業タイプ II の 1 年目及び 2 年目の研究開発期間終了後に提出する報告書は、「実績」報告書とし、  
事業タイプ I 及び事業タイプ II の研究開発期間終了後は、「成果」報告書と記載すること。



